

# 凛として原点に

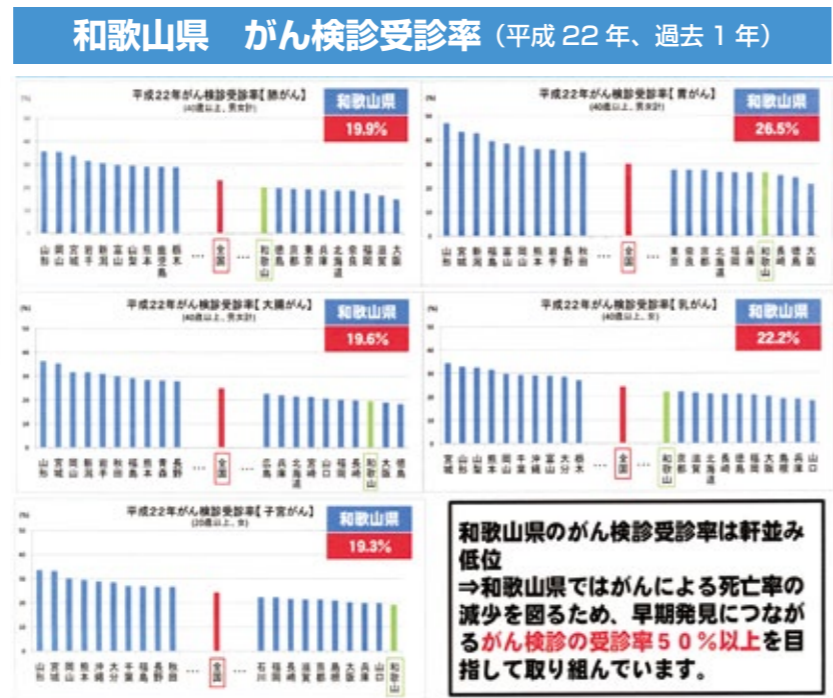
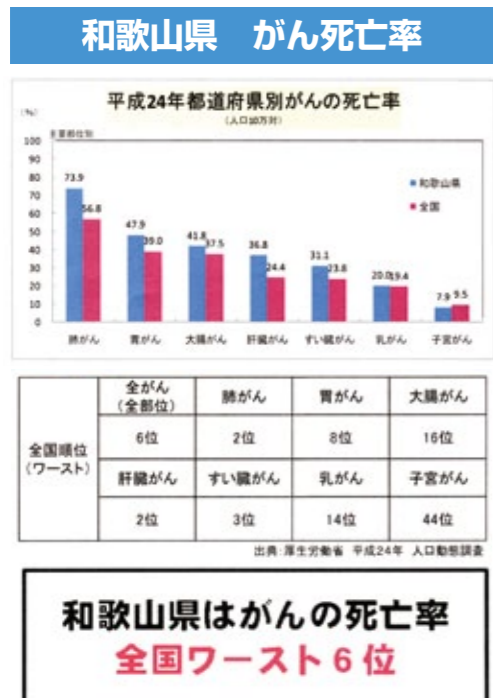
2013～2014年度  
和歌山東ロータリーのテーマ

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

2013～2014年度  
国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**  
URL <http://www.werc.jp> E-mail [info@werc.jp](mailto:info@werc.jp)

2014年3月27日(木)  
週報 / VOL.55 No.36  
(通巻2629)



## ニコニコ箱

瀧川 嘉彦さん 伊東さん卓話楽しみにしています。  
 樫畑 友洋さん 伊東さん、卓話楽しみにしています。  
 乾 敦雄さん 伊東さん、卓話よろしくおねがいします。  
 伊東 伸夫さん 初めての卓話です。上手くお話できませんが、よろしくお願ひします。  
 村田 昌之さん 「ガン」は私が先生です。  
 上中 崇司さん ・妻のたんじょう日にきれいなお花をありがとうございました。  
 ・伊東さん卓話楽しみにしています。  
 佐藤 義記さん 伊東さま、本日卓話宜しくお願ひします。  
 阪神タイガース応援団一同  
 【お誕生日お祝い】  
 吉田 篤生さん お祝いありがとうございます。  
 林 毅さん お祝いありがとうございます。

## ありがとうございました

本日の累計 37,500円(計9名 10件) [誕生日献金 361,000円 皆出席表彰 35,000円 その他 1,582,482円 累計額 1,978,482円]

本日の例会	3月27日(木)	前回の例会	3月20日(木)
●卓話「和歌山を歌で元気に、を合言葉に活動するおやじシンガーTONPEI」	TONPEIさん	●卓話「[ガン]の現状」	当クラブ会員 伊東 伸夫さん
●ピアノ演奏 どこかで春が(草川 信) おぼろ月夜(文部省唱歌)	中井 利枝さん	●ロータリーソング 「それでこそロータリー」	乾 敦雄 ソング委員長
●お花見例会(松本空港R.C.来訪)		●ビジター紹介 和歌山南R.C. 前窪 貫志さん	樫畑 友洋 親睦副委員長
●次回例会 4月3日(木)P.M.6:30～於ダイワロイネットホテル和歌山4F		●メイキャップ	敬称略
		3月24日(月)和歌山アゼリアR.C.	島 公造

出席報告					
会員数 42名(内出席規定適用免除会員16名) 乾 敦雄 出席委員長					
3月20日(本 日)	28名	82.4%	3月6日(メーキャップ後)	27名	81.8% (欠席6名)

皆さん、出席してください。

## ● 会長挨拶 村田 昌之 会長

ソメイヨシノ 桜前線が日本上陸。  
 今日是一日雨の予報です。気圧配置が春の嵐仕様で、日一日と暖かくなる予感がします。  
 本日の産経新聞の切り抜きをコピーして皆様の机の上に置いておきます。ご覧下さい。  
 先週の例会で私方の河津桜の話をしました。京都の「淀水路」沿いで見頃を迎えているようです。  
 ソメイヨシノ開花予想によりますと、和歌山では3月25日頃でしょうか。昨年より少し遅い様ですが、それでも4月の初めには満開の様です。  
 今年もまた私共海南の自宅で、ぼたん桜と焼肉パーティを予定させて頂いております。  
 皆様お揃いでおいで下さい。お待ちしております。

## ● 幹事報告 上中 崇司 幹事

・和歌山県青年僧の会より文化講演会開催のお知らせ・・・回覧  
 ・こぼと学園森本学園長より過日3名の子どもたちが高校を卒業し学園を巣立つことになりました、というお礼状が届いております。・・・回覧

## ● お知らせ 吉田 篤生 次期幹事

本日、次期理事・役員会を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

## お誕生日お祝い

吉田 篤生さん 47才になりました。お祝いしていただきありがとうございました。

林 毅さん 2月11日生まれで1ヶ月前に52才になりました。  
皆様に会い出来てうれしく思っております。

## ● 卓話『「ガン」の現状』 当クラブ会員 伊東 伸夫さん

皆さん、和歌山県のがん死亡率が全国的に高いことはご存知ですか？(平成23年度ワースト2位、平成24年度ワースト6位)これは「がん検診受診率」が低い事が要因と云われております。早期発見すれば治る確率が高くなってきている時代になっていますが、がんに関する正しい知識を持つことががん死亡率を下げる第一歩であり、その活動の一環として当社は和歌山県の委託を受けてがんに関する知識や治療法などをPRする「がんセミナー」を開催しています。がんに関する基礎知識や最新治療など、がんについて知っておきたい情報をわかりやすくお伝えし、和歌山県のがん検診受診率の向上、がん死亡率の低下につながればという想いのもと、これからも「がんセミナー」を開催していきたいと思ひます